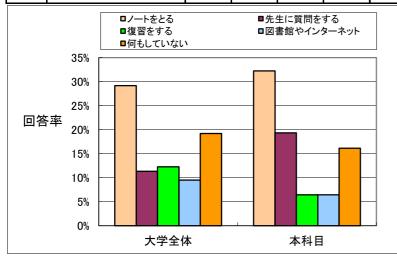
# 講義科目 授業アンケート結果

## レーダーチャート → 科目平均 ━ 全体平均 I.(1)自身の受講意欲 4.00 Ⅲ.(13)総合的満足度 I.(2)受講マナー 3.00 Ⅱ.(12)授業に対する 2.00 I.(3)授業時間以外の 熱意や意欲 学修活動 1.00 0.00 Ⅱ(11)授業時間以外の Ⅱ.(4)シラバス 学修活動を行う指導 Ⅱ(7)説明の分かりやす Ⅱ.(10)私語対策 Ⅱ.(9)理解度を確認しな ÍI.(8)聞きとりやすさ がらの授業

| _                                       |        |      |      |
|---|--------|------|------|
|   | 設問No.  | 科目平均 | 全体平均 |
| 受占                                      | I.(1)  | 3.52 | 3.33 |
| 対講多の                                    | I.(2)  | 3.48 | 3.45 |
| 勢の                                      | I.(3)  | 3.00 | 2.96 |
|   | Ⅱ.(4)  | 3.19 | 3.22 |
|   | Ⅱ .(5) |      |      |
| 講                                       | (6). Ⅱ |      |      |
| 義内                                      | Ⅱ.(7)  | 3.20 | 3.30 |
| 容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | (8). Ⅱ | 3.29 | 3.36 |
| 方法                                      | (9). Ⅱ | 3.26 | 3.25 |
| <i>A</i>                                | Ⅱ.(10) | 3.23 | 3.30 |
|   | Ⅱ.(11) | 3.03 | 3.11 |
|   | Ⅱ.(12) | 3.29 | 3.39 |
| 総合<br>評価                                | Ⅲ.(13) | 3.43 | 3.34 |

※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

| 〈※複数選択可項目〉          | ノートをとる | 先生に<br>質問する | 復習をする | 図書館や<br>インターネット | 何もして<br>いない |
|---------------------|--------|-------------|-------|-----------------|-------------|
| Ⅳ.(14) 授業を理解するための工夫 | 32.3%  | 19.4%       | 6.5%  | 6.5%            | 16.1%       |



| 自身の<br>受講姿勢    | 3.33 | 3.25 |  |
|----------------|------|------|--|
| I .(1)~(3)     |      |      |  |
| 講義内容・方法        | 3.21 | 3.28 |  |
| Ⅱ .(4)~(12)    |      |      |  |
| 総合評価<br>Ⅲ.(13) | 3.43 | 3.34 |  |

本科目平均 全体平均

## アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

| 授 | 業  | 年  | 度 | 2013年度 後期                       |
|---|----|----|---|---------------------------------|
| 時 | 間害 | 刂番 | 号 | 4337                            |
| 科 | E  | 1  | 名 | リスクマネジメント <i>II /</i> リスクマネジメント |
| 教 | į  | ì  | 名 |                                 |

#### ①授業計画の達成度について

設問1の「受講意欲」について、学生自身の自己評価が高いことは、これまでになかったことである。授業計画の達成度については、シラバスに記載した内容通りにはできなかったのだが、話題を伝統的なリスク移転の手法である「保険」に限定して、保険の様々な側面を十分に取り扱うことができたと考えている。できれば代替的リスク移転の手法である「デリバティブ」を取り上げたいところではあるが、現状では無理なのかもしれない。

#### ②授業の進め方について

授業の進め方は、各回で取り扱うトピックは1つまたは2つに限定し、問いを立てて対話的に考えを進めながら、専門用語の導入と概念の理解ができるように配慮した。毎回、必修課題のプリント1枚をノート代わりに作成して提出を義務付け、次回に前回の内容を自分で作成したプリントで確認しながら受講できるようにした。さらに、自分で作成した授業4回分の必修課題プリントを参照しながら、確認テストを受ける(3回実施)という方式で成績評価をおこなった。設問13の総合評価の満足度で、一定の評価を学生がしているので、これまでの授業進行の方式を継続する予定である。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について リスクマネジメント II は、リスクマネジメント I で学んだ総論を前 提に、各論としてリスクコントロールの「移転」について取り上げ るという方針を立てている。一つの考え方としてはあり得るのだ が、より多くの話題(リスク社会としての現代、リスクコミュニケー ション、国や行政のリスクマネジメント、社会保障など)を取り上 げる方がよいのだろうか。「狭く深くか、広く浅くか」といったところ が、試行錯誤の段階である。いずれにしても、具体的な話題を 取り上げて問いを立て、対話的に授業を進行できなければなら ないと考えている。